

様式第1号（第5条関係）

## 深谷市移住支援金交付申請書

令和5年5月1日

(あて先) 深谷市長

深谷市移住支援金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

申請者	氏名	深谷 太郎	生年月日	平成10年4月1日
	住所	深谷市仲町11-1		
転入日		令和5年5月1日	電話番号	048-123-4567
配偶者等氏名		深谷 花子	生年月日	平成10年6月1日
転入日		令和5年5月1日		
転入日の1年前までの間に市に住民登録がない者			申請者・配偶者等	
住宅所在地番		深谷市仲町11-1		
住宅取得年月日		令和5年4月1日	取得原因	注文住宅・その他
所有者 (共有者を含む。)		深谷 太郎、深谷 花子		

## 【添付書類】

- 誓約書及び同意書（様式第2号）
- 戸籍の附票
- 工事請負契約書又は売買契約書の写し
- 建物の登記事項証明書

支援金を受ける項目（該当する「□」にチェックし、必要書類を添付して、提出してください。）

<input checked="" type="checkbox"/> 新幹線通勤補助	<ul style="list-style-type: none"><li>就労及び通勤手当等支給額証明書（様式第3号）</li><li>支援金対象費用が分かる書類</li></ul>
<input checked="" type="checkbox"/> テレワーク設備補助	<ul style="list-style-type: none"><li>テレワーク勤務証明書（様式第4号）</li><li>支援金対象費用が分かる書類</li></ul>
<input checked="" type="checkbox"/> 引越費用補助	<ul style="list-style-type: none"><li>支援金対象費用が分かる書類</li></ul>
<input checked="" type="checkbox"/> 新生活支援 (地域通貨ネギー補助)	<p><input checked="" type="checkbox"/>アプリタイプを希望します（会員コード8桁：12345678）</p> <p><input type="checkbox"/>カードタイプを希望します</p> <p><input type="checkbox"/>新規交付</p> <p><input type="checkbox"/>交付済みカード（会員コード8桁： ）</p> <p>交付済みカードとは、チャージ対応シールが付いているカードになります。</p> <p>※アプリタイプは全店舗で利用できますが、カードタイプについては、利用できる店舗に制限があります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>世帯全員の住民票の写し</li></ul>

様式第2号(第5条関係)

誓約書及び同意書

令和5年5月1日

深谷市長 宛て

氏名 深谷 太郎  
申請者住所 深谷市仲町11-1  
電話番号 048-123-4567

私は、深谷市移住支援金交付要綱の規定に基づき、全ての世帯員が支援金の交付決定日から1年を経過する前に居住することをやめた場合のほか、深谷市補助金等の交付に関する規則第17条に該当した場合には、交付決定が取り消されること及び支援金を返還しなければならないことについて承諾します。

また、深谷市移住支援金の交付決定に必要な私、私の世帯員全員の情報（住民登録情報、固定資産税課税台帳に記載される情報、市税の納付状況等）について、市が調査・照会することに同意します。

様式第3号（第5条関係）

## 就労及び通勤手当等支給額証明書

就労状況・通勤方法

被雇用者氏名	深谷 太郎	申請者との関係	本人・配偶者
勤務先	(所在地) 東京都千代田区丸の内〇〇〇〇		
	(事業所名) 〇〇〇〇株式会社		
就労年月日	令和5年4月1日から 年 月 日まで（終期がある場合）		
就労日数	月平均20日	就労時間	8時30分から17時15分まで
在来線通勤経路	経路①（深谷駅から熊谷駅）※自宅から会社までの通勤に利用する駅（在来線分）の区間を記載。 経路②（ 駅から 駅） 経路③（ 駅から 駅）		
新幹線通勤経路	能谷駅・本庄早稲田駅～東京駅		
通勤経路に対する 雇用主からの 手当支給月額	有（20,000円/月）・無		

上記のとおり証明します。

令和5年4月30日

所在地 東京都新宿区新宿〇〇〇〇

事業所名 〇〇〇〇株式会社

代表者名 東京 太郎

担当者名 東京 二郎

電話番号 03-1234-5678

## 【雇用主の方へ】

この証明書は、深谷市移住支援金の新幹線及び在来線利用金額を計算するために必要となる書類です。記載内容について、電話等により照会させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

≪支援金額計算表≫ 申請者をご記入ください。

対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日（上限12ヵ月）
在来線定期券購入額	7,260円/月（A）
新幹線定期券購入額	31,180円/月（A）
手当支給額	20,000円/月（B）
新幹線及び在来線 利用額	(A) の合計額 <u>38,440</u> 円 - (B) <u>20,000</u> 円 =
	(C) <u>18,440</u> 円（上限2万円）
	(C) <u>18,440</u> 円 ÷ 3 × <u>12</u> 月 = (D) <u>73,760</u> 円 （上限12ヵ月）（上限24万円）

様式第4号（第5条関係）

## テレワーク勤務証明書

令和5年5月1日

深谷市長 殿

申請者の住所・氏名，申請者の勤務先

申請者住所	深谷市仲町11-1
申請者氏名	深谷 太郎
勤務先所在地	東京都千代田区丸の内〇〇〇〇
勤務先名称	〇〇〇〇株式会社
テレワーク 実施期間	令和5年5月1日～令和5年8月1日 (令和5年1月1日以後の期間を含む連続する3か月を記載してください)

上記の者が，期間中の勤務日の5割以上においてテレワークを行っていることを証明します。

令和5年4月30日

勤務先の名称

所在地 東京都千代田区丸の内〇〇〇〇

名称 〇〇〇〇株式会社

代表者 東京 太郎

事務担当者氏名 東京 二郎

事務担当者連絡先 03-1234-5678

※ 勤務先の所在地及び名称は，実際に勤務している事業所，事務所などを記載してください。

様式第6号(第8条関係)

深谷市移住支援金交付請求書

令和5年5月1日

深谷市長 宛て

住所 深谷市仲町11-1  
申請者 氏名 深谷 太郎



深谷市移住支援金交付要綱第8条の規定により、下記のとおり請求します。

記

- 1 請求金額 金〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇円
- 2 振込先

※請求金額は①新幹線費用補助、  
②テレワーク設備補助、  
③引越費用補助、  
該当する補助金額を合算した額を  
請求金額として記載してください。  
※④新生活支援（地域通貨ネギー補助）  
の金額は合算しないでください。

口座名義人	フリガナ <b>フカヤ タロウ</b>								
	<b>深谷 太郎</b>								
金融機関名	<b>埼玉りそな</b> <small>銀行・労働金庫 信用金庫・信用組合・農協</small>								
支店名	<b>深谷支店</b>								
預金種目	<b>普通</b> ・当座								
口座番号	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>